

本物の 気づかい

Real Awareness

井上裕之

Inoue Hiroyuki

一瞬の気づかいが
一生の武器になる

仕事・家庭・友人…

すべての人間関係がうまくいく!



累計140万部著者が初めて語る
「人付き合い」で一番大切なこと

本物の気づかい 井上裕之



令和7年1月20日読了

寺前総合法律事務所
弁護士・中小企業診断士 岡崎 教行

自己紹介

寺前総合法律事務所 弁護士・中小企業診断士 岡崎 教行

【学歴・職歴】

平成12年 3月 法政大学法学部卒業
平成13年10月 司法試験第二次試験合格
平成14年 3月 法政大学大学院卒業
平成15年10月 弁護士登録（第一東京弁護士会）
平成27年 1月 中小企業診断士試験合格
平成29年10月 中小企業診断士登録（城西支部）
平成31年 2月 寺前総合法律事務所（パート
ナー）

【専門】

労働法務。取り扱う事件、相談の9割程度が労働問題。

【BLOG】

労働法務弁護士、がむしゃらに生きる365日
<http://okazakinoriyuki.com/>



【著書】

三訂版 使用者側弁護士からみた「標準 中小企業のモデル就業規則策
定マニュアル」（日本法令・共著）

社労士のためのわかりやすい補佐人制度の解説（労働新聞社）

Q&Aとストーリーで学ぶコロナ恐慌後も生き残るための労働条件変更・
人員整理の実務（日本法令・共著）

就業規則からみるメンタル不調の予防と対応－規定整備のポイント－
（新日本法規・共著）

基本がわかる！人事労務管理のチェックリスト（労務行政）

個人契約型社員制度と就業規則・契約書作成の実務（日本法令・共著）

毎月750円で、重要裁判例の解説
を毎月お届けする「パウポとテキ
ストで学ぶ月刊重要裁判例」



はじめに

気づかい = 相手に対する愛情、思いやり、感謝の気持ちを行動にあらわすこと

「相手に喜んでもらいたい」「幸せになってもらいたい」と考え、行動に移している人は成功する。どんなビジネスも、その商品やサービスの価値にお客さんが喜びを感じてくれればうまくいく。

ビジネスでの成功は「相手に喜んでもらえるかどうか」で決まる。

相手に喜んでもらうには、相手が喜ぶ気遣いをすることである。

相手の喜びポイントを知るためには、相手に関心を持ち、何をしたらこの人は喜んでくれるのか、常に考えアンテナを張っておく必要がある。

はじめに

気遣いを身に付けるための3つのポイント

「自分が嬉しいと感じること」を相手にする
相手の立場になって「嬉しいと感じてもらえること」を考える
周囲を観察し、「人は何に喜びを感じるか」を学んでいく

第1章

「なぜか好かれる」気づかい

ちょっとした手間を惜しまない

気遣いの反対は手抜き

お礼のメールは、以下の3つを意識する

- ①事象に対する感想
- ②相手を褒め讃える内容
- ③得たものや学びになったこと

お礼はスピードが命。遅くとも3日以内。

心理学では、相手の名前を呼ぶことで、自分への好感度が上がるということがわかっている。

第1章

「なぜか好かれる」気づかい

相手の名前+感謝する事柄+ありがとう。

この3つの組み合わせを意識することで感謝の気持ちをより深く伝えることができる。

お祝い事は良いタイミングでもらった方が喜びも大きくなる。

相手が恐縮したら、気持ちが軽くなる対応をする。相手が悪いなと恐縮している時こそ、「全然大丈夫です」「全然問題ないですよ」と相手の気持ちを軽くする対応が相手を喜ばせる気遣いである。

人は、自分の持ち物や容姿を褒められるよりも人柄を褒められた方が喜ぶ

連絡のない遅刻は、相手の人生の貴重な時間を奪う。

第2章

「人間関係がうまくいく」気づかい

大切な人とのご縁をつなげるためには、最低1年に1度は贈り物をする。コミュニケーションは1を説明すれば10伝わるということはありません。こちらが当たり前だと思っていることが相手にとっては当たり前じゃない事はいくらかでもあります。そのため、**相手がわかるように細かく伝えることも気遣いの1つ**です。

紹介されたら、すぐ会いに行く。紹介した方はどうなったのかが気になるものです。

第2章

「人間関係がうまくいく」気づかい

今仕事ができているのは仕事を与えてくれる人がいて、たまたま自分を知り、自分の能力に価値があると認めてもらっているからである。常に相手に仕事をさせてもらっているという気持ちを持ち続けなければいけない。これは仕事をしていく上で欠かせない心構えである。

相手の立場を考え、一旦相手の意見を受け入れる。相手を立てた上で自分の意見を伝える。これが仕事で意見を述べる上での相手への気遣いである。

一流であるために心がけているのは、自分よりも結果を出している人から学ぶことである。

第2章

「人間関係がうまくいく」気づかい

大切な人と会食をする場合、自分の行きつけの店を作っておいて、そこに案内するとおもてなしを充分にできる。

第3章

「ワンランク上」の気づかい

初めて会うときに大切なのは、その場であなたの良い印象を残すこと。持って帰ってもらいたいのは、あなたの実績ではなく好印象である。面談の御礼は必ずその日のうちに送る。

- ①面談のお礼
- ②相手の会社を褒める言葉
- ③相手を褒める言葉
- ④自分の感想
- ⑤再び、お礼

第4章

「プライベート」での気づかい